

評価シート

耐震	部位	壁	分類	通風・採光型	有効期限	2024年3月31日	評価番号	W-012	
<b>評価技術名称</b> 透光型壁補強キット「ひかりかべつよし」					<b>連絡先</b> エイム株式会社 <a href="http://www.aimkk.com">http://www.aimkk.com</a> 〒332-0002 埼玉県川口市弥平 2-20-3 エイム wing ビル 電話 048-224-8160 Fax 048-224-8180				
概要	<b>技術概要</b> FRP(ガラス繊維強化プラスチック)面格子材による木造住宅用耐力壁。採光や通風が可能な耐力壁で、光を取り込みながら壁量を確保できる。施工はサイド金物を使用して、柱に直接固定。柱抜け防止金物も付属。 既存木造住宅の既存の床・天井を壊さずに補強できる。								
	<b>技術の特徴</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震性を確保しながら採光、通風が可能。</li> <li>インテリア性が高く、居住性を改善できる。</li> <li>面材のFRP(繊維強化プラスチック)を3分割にし、施工時の搬入、取扱が簡易。</li> <li>火気使用室には原則使用禁止。</li> </ul>						<b>コスト</b>		
							サンプル構面	110,568 円/kN	
							設計見積り例	—	
<b>公的機関による技術評価・性能証明</b> 機関名 (一財)日本建築防災協会 評価番号 住宅等防災技術評価 DPA-住技-14-2 評価の有効期限 平成34年5月13日					<b>実験実施機関</b> 自社実験 <b>その他</b> 長野県既存建築物耐震化評価				
仕様	<b>適用範囲</b>				<b>写真・図</b>				
	構法	木造在来軸組工法							
	規模	3階建て以下、延べ面積 500㎡以下							
	基礎、地盤	特になし							
	適用部位	内部壁							
	その他	梁とFRPとの隙間は 200mm以下、土台とFRPとの隙間は 150mm以下であることが必要							
	<b>主要構成部材の仕様</b> 面材:FRP								
	<b>耐震性能</b> 評価仕様:柱 105 角 mm、柱間距離 900mm~1005mm								
		柱 mm	壁基準耐力	壁基準剛性					
		105 角	6.6 kN/m	1000kN/rad./m					
	90~105 角未満	6.3kN/m	910kN/rad./m						
<b>設計方法</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>柱接合部による低減 取付部位が健全であること</li> <li>劣化による低減 取付部位が健全であること</li> </ol>									
<b>施工者指定</b> エイム㈱または AGC マテックス㈱が開催する研修会									
<b>その他</b>									
									